

タイトル:

母国に帰ってからの夢と実習生制度に対する意見

氏名: (株) 共栄工業 楊康

まず、私の帰国してからの夢についてお話しします。

日本に来てもうすぐで五年に交ります。初めて日本に来るとき、日本に関する色々な話を聞いていて日本に対する憧れがありました。また、日本で真面目に働き、母国に帰ってからの自分の生活をもっと豊かにさせようと思っていました。

残り一年ほどで実習期間が満了し、中国に帰国します。日本にいる期間が長くなってきたので、帰国したら家族、友達や知り合いに会って、日本での思い出をゆっくりと話したいと最近思うように交りました。

日本で数年間生活をして母国に帰ってからの夢を持つようになりました。それは、母国に日本式の家のいいところと中国式の家のいいところを合わせた独自性のある家を作ることです。私は今、日本の伝統的交戸建ての民家に住んでいますが、中国で暮らしていたときと比べ、とても快適です。建物の内部が住

みやすいように間仕切りされており、とても便利です。また、しっかりと構造計算された鉄筋コンクリート造の建物なので、安心して暮せます。私は型枠大工の仕事をしているので、自分の仕事が生物を利用する人にどれだけの安心感を与えているのか、よく分かりました。

私が日本での仕事を通じて習得した技術や経験を活して、使いやすく、安心して暮らせる憩いの場と交る家を自分のため、更には友達、知り合いのためにも作りたいたいと思います。

私のこの夢が叶えられるように、残りの実習期間も一生懸命仕事を頑張ります。

次に、日本の技能実習生制度に対する私の意見や感想をお話しします。

この制度のいいところは、親方が日本の伝統的な技術を実習生に伝えていくという実習生制度の意味をよく分かっていて、親切に色々な技術を教えてくれることです。色々な技

術を習得して、自分が成長していることを感じて  
います。また、雇用契約書をちゃんと作り、その  
契約書の中に給料や勤務時間、支払われる手当の  
種類などがはっきりと書かれているので、どのよう  
な条件で働くことになるのか心配することなく、安  
心して働けることです。

もっと良くなっただけほしいところは、実習生  
として日本に行くまでに必要な情報を色々と  
教えてほしいことです。日本に行くまでにやら  
なければならぬ手続きは複雑で、分かりにく  
かったです。費用についても思っていた以上に高  
くなり、不安になりました。もっと簡単な手続  
で、もっとお金がかからずに日本に来られるよ  
うになってほしいです。また、日本で長く仕事  
をしようとしたら、何度か日本と母国を行き来  
しなければならず、お金もかかって大変なので、  
一つの在留資格で日本にいられる期間をもっ  
と長くしてほしいです。